

国語科課題

- ※ 全学年・全学科・全系列の生徒が対象です。
- ※ ①から⑧までのワークシートをプリントアウトして解答し、提出してください。プリントアウトできない場合はノートやルーズリーフなどに問題文と答えを写して提出してください。
- ※ 成績及びテスト範囲に含まれます。
- ※ 国語の授業がない系列もこの期間の学習課題となりますので、必ず提出してください。

評論（非暴力のたたかい）

検印

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

最近、わが国でも、非武装による平和の立場は、行きつくところ、無抵抗のまま降参するしかないのかということ、ジャーナリズムの論議をにぎわしています。国を守るためには、徴兵制から核兵器まで、ぜひとも必要だということわけです。しかし、①これは、考えるべきいくつもの段階を無視した議論というべきでしょう。

たとえば、侵略という非常事態が、いきなり平和時のただなかに突発するようなことはありえないでしょう。②そうした危機にいたるまえに、国際関係を平和に保つため外交上の努力が問われるのです。また、かりに軍備をもつてみても、どこまで拡大すれば十分と言うことになるのでしょうか。

aゼ、い島国の上に高い人口密度と高い工業力をもつ日本という国土の特性は、核兵器による攻撃に、もつとも弱い国家なのです。第三に、軍備をもたないからといって、すぐさま降参と決まっているわけではありません。不当な侵略にたいして国民が不服従の決意をもち、あくまでも非暴力で抵抗する道は残されています。

I 最近では、軍事力よる抵抗よりも、非暴力でたたかう方が日本や西欧のような高度の工業社会では、いっそう有効ではないかという研究さえ進められています。たとえば領土を占領されることを防げなくても、侵略者がえようとすると利益を少なくさせることができます。このため、占領軍にたいする、いっさいの協力関係を拒否する方法も考えられます。

II 占領軍の身体や生命を傷つけるかわりに彼らの道義心に訴えかける。それによって敵の士気を弱め、ひいては敵を化して味方にするのをねらう方法もあります。

そのほか二〇世紀にはいってからも同じような実例があります。これらを集めて、非暴力によるbコウギや対決の方法が究明されるのです。西ドイツの兵役拒否者の意識調査でも、かなり多くの若ものが、この非暴力抵抗の方法があることを理由にあげて、審査会で、兵役拒否を申し立てているといわれます。

いずれにしても、非暴力のたたかいは、侵略のコストがあまりに高くつき、侵略者そのc企てを中止して、ふたたびdデツタイするにいたって、はじめて勝利するものです。もちろんそれは、成果をあげるまでに、かなり長い期間を待たなければなりません。さまざまの苦難に耐えて行く決意とねばり強さを必要としています。また、Aの抵抗も、Bの抵抗におとらぬ勇気や、ギセイなしには、たまたかいぬくことができないことも知っていなければなりません。しかし、それは、Cによるときよりも、自国の民の物的・人的損失を、少なくいとめることができるのではないのでしょうか。

（宮田光雄著『きみたちと現代』より）

問一 波線部a、eのカタカナは漢字に直し、漢字は読みを答えなさい。

a	い	b
c	て	d
e		

問一 傍線部①「これ」とはどのようなことか。本文中の言葉を用いて答えなさい。

問三 傍線部②「そつした危機」とは何を指しているか。本文中から抜き出して答えなさい。

問四 空欄I、IIに入る最も適当な語を後から次から選び、記号で答えなさい。

- ア あるいは イ たとえば ウ もちろん
- エ むしろ オ しがし カ すなわち

問五 空欄A・B・Cに入る適当な言葉を本文中から探して答えなさい。

A	B
C	

問六 次の一文が本文中から抜けています。どの文の前に入るか。その文の最初の五字句読点を除くを答えなさい。

たとえば非暴力によってインド独立闘争をかちとったガンディーの非協力や市民的不服従の行動があります。

問七 筆者の考えと一致するものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 軍備を持たないと、不当な侵略に対して抵抗できずに降参してしまう。
- イ 非暴力でたたかえば、領土を占領されたり、殺されたりすることなく、勝利できる。
- ウ 非暴力のたたかいは長い時間がかかるので、忍耐力が必要だが損失は少ない。
- エ 日本は核兵器による攻撃に弱いので、十分だけ軍備を拡大する必要がある。



解答

- 問一 a 狭 (い) b 抗議 c くわだ (て) d 撤退 e 犠牲
- 問二 (非武装では無抵抗のまま降参するしかないの、) 国を守るためには徴兵制から核兵器まで軍事力が必要だということ。
- 問三 侵略という非常事態。

随筆（自分の生き方）

月 日 () 実施

検印

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

自分の a イシで自分の生き方を決める。生き方の基調にはより高い精神生活という目的を設定する。これが私の考えていきたい①生き方の基本と言えよう。

この生き方の実現のためには、さまざまな努力や思考を積み重ねていかなければならない。

I まず、生活のクオリティを高め、どんな境遇にあっても、自分のイシで自分の生き方を貫き通すために不可欠なのが「祝福の心」である。簡単にいえば、b嫉妬心の反対の心を持つことが大切なのである。

人間は誰でも、他人の存在や行為に対して多少の嫉妬心を持つのが普通だ。それをイシの力で祝福の心に変えることが必要なのだ。このことによつて、静かで穏やかな心を保ち、他人の存在に惑わされずに自分自身のクオリティ・ライフを生かせることができ、十二分に自己の能力をcハツキできるようになるであろう。

しかし、嫉妬心というのは最もdコクフクしくい人間感情の一つであつて、昔のある高僧の晩年の言葉にこういうのがあつた。

「物欲を断つことは容易であつた。肉欲を断つことは壮年期を過ぎれば何でもないことであつた。だが、最後まで自分を苦しめたのは、他の僧侶のよい評判を聞く時に生じる嫉妬心の念であつた。」

高僧にしてこうなのであるから、e凡俗の人間が嫉妬心を捨て去るといふことは簡単にできることではない。

II 現代の、幼稚園から始まる競争社会は、まぎれもなく嫉妬心に根ざしている社会といつていいだろう。②こんな風潮の中で、やれ他人に負けるな、他人の足を引っぱれ、と吹き込まれているうちに、いつの間にか嫉妬のために③自分の生活の最良の部分が食い荒らされてしまうのに気付かなくなつてしまう。

たとえば、ある人がいい家を建てた。その時に、あいつはいい家を建てたな、私もひとつあやかりたいものだ、うらやましい、そんな気持ちが生じるのは人間なら当然だし、ここまでは悪くない。しかし、それをf妬んで今の世の中まともに働いていたのでは家などできるはずはない、きつとあいつは何か悪い事やっていると違いない、となつて、A ほか人を呪うところまでいく人が意外と多いのだ。

同僚や友人の出世にしてもそうだし、受験競争にしてもそうだ。公正な意味での競争心は人間を進歩させるが、B は人間をダメにする。

「人を呪わば穴二つ」ということわざがある。他人の幸福を妬み呪うような人は結局うまくいかないという例が多いからこんなことわざが生まれてきたといえる。

（渡辺昇一著『自分を生かす』より）

※1 クオリティ [quality] ……品質・性質。

※2 クオリティ・ライフ [quality of life] ……精神的な豊かさ、生活の快適さなど、質的にとらえる考え方。

問一 波線部 a s f のカタカナは漢字に直し、漢字は読みを答えなさい。

e	c	a
f	d	b
んで		

問二 空欄 I II に入る最も適当な語をア～エから選び、記号で答えなさい。

ア しかし イ そして ウ まして エ たえは

I	II
---	----

問三 空欄 A に入る慣用句を次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア 耳目を集めて
イ 挙げ句の果て
ウ やり玉に挙げて
エ 多岐にわたつて

問四 傍線部①「生き方の基本」とは何か。筆者の考えを本文中の言葉を使って答えなさい。

問五 傍線部②「こんな風潮」とはどのようなことか。本文中から四字で書き抜きなさい。

問六 傍線部③「自分の生活の最良の部分」とはどのようなことか。次の中から最も適当な説明を選び、記号で答えなさい。

- A 自己の活躍で富を得て裕福に生活すること
B 自分で生き方を決めいきいきと過すこと
C 出世して人望を築き待遇が優遇されること
D 他人から報酬をもらい豊かに生活すること

問七 空欄 B に入る言葉を本文中から漢字三字で書き抜きなさい。

解答

問一 a 意志 b しつと c 発揮 d 克服 e ぼんぞく f ねた(んで)

問二 I エ II ウ

問三 イ 「挙げ句の果て」好ましくない結果の意。

問四 (例解より) 高い精神生活を目的に設定し、自分の意志で自分の生き方を決めること。

問五 競争社会

問六 イ

問七 嫉妬心

＜参考＞ ●言葉の理解 ●
・耳目を集める ↓ 人々の関心や注意を集めること。
・やり玉に挙げる ↓ 人を責め立てて攻撃すること。
・多岐にわたる ↓ 物事が多面に分かれていること。

小説（正）

月（日）（実施）

検印

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

学級委員は各学期に男女二人ずつ。去年までは男女一人ずつだったが、新しく赴任した校長先生の「一人でも多くの児童にクラスのリーダーの責任感とやりがいを与えたい。」という方針で人数が倍に増え、aリツコウホも再選も「なし」になってしまった。

なんだかなあ、といつも思う。②中途半端だよそんなの、と文句を言いたい。学級委員をまじめな子に独占させたくなのならば、日直や給食当番みたいに順番でみんなにやらせればいい。それができないのなら、いままでどおり男女一人ずつにしておいてくれたほうがずっと気が楽だ。

クラスの男子は十七人。学級委員は、そのうち六人。三分の一は委員になる計算だ。これ一ヶ月こうキツイ。去年までのように年間三人の委員なら、みんながもみこめるベストスリーがすんなりと当選する。でも、六人になって、しかも三学期になると、③どんぐりの背比べだ。十七人中の五番めと六番めで選ばれたって自慢にはならないし、そのくせ選ばれなかつたら、ベストスリーからはずれるよりずっと悔しい。

「あ、でも……。」紺野くんは少年を振り向いた。「学級委員、なつちやうんじゃない?」「俺?」一声がcウラガエリそうになった。「うん、だって、他にもう学級委員やれそうなのになつていないじゃん。」「そんなことないって、なに言ってるんだよ、まだたくさんいるよ。」

あいつだって、こいつだって、と思いつくまま名前をdアげていった。でも、少年は知っている。勉強でもスポーツでも遊びでも、自分の位置は、十七人中真ん中よりちよつと上。七番とか、八番とか……九番までは落ちないと思うし、もしかしたら六番とか、eイガイと五番とか……。俺は当選すると思うけどな。」

Iに言う紺野くんは、少年のランク付けではクラスの最低。気はいい奴でも、トロくて、勉強もスポーツも全然だめで、顔もよくない。一学期も二学期も、一票も入らなかった。マジ、俺、当選すると思うぜ、と紺野くんがつづけるのをさえぎって、ゲームをリセットした。「早くやろうぜ早く。」とゲームに戻り、あとはもう選挙の話はしなかった。

紺野くんが帰ったあと、④急に胸がむしゃくしゃしてきた。自転車で町じゆうを走り回っても、まだおさまらない。学級委員なんてなりたくないのに、学級委員に選ばれたらできれば当選したあとで「俺、絶対にヤだから。」と断りたい。

一学期の選挙では二票しか入らなかった。二学期の選挙では六票に増えた。クラスの「上」の四人が抜けた今度の選挙では……。「上」って発想、ヤだな、なんか。人気者になりた……のとは、違う。勝ち負けというのとも、fビビヨウに、違う。

ただ、どきどきする。むしゃくしゃする。胸の奥で小さな泡が湧いて、はじめて、また湧いて、はじめて……。

（重松清著『正』より）

問一 波線部 a f のカタカナを漢字に直しなさい。

Table with 2 columns and 3 rows containing characters a, b, c, d, e, f and their corresponding kana.

問二 傍線部①「児童」とあるが、少年の通っている学校として適当なものを後から選り、記号で答えなさい。

- ア 小学校
イ 中学校
ウ 高等学校
エ 大学



問三 傍線部②「中途半端」と考える理由を本文中の語句を用いて答えなさい。

Blank box for answer to question 3.

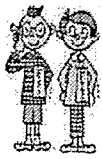
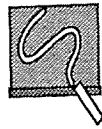
問四 傍線部③「どんぐりの背比べ」と同じような意味を表すことわざとして、適当でないものを二つ選り、記号で答えなさい。

- ア 五十歩百歩
イ 一寸法師の背比べ
ウ 月とすっぽん
エ 猿の尻笑い



問五 空欄①に入る最も適当な語を後から選り、記号で答えなさい。

- ア うちやましそう
イ さびしそう
ウ にくたらしそう
エ かなしそう



Blank box for answer to question 5.

問六 傍線部④「急に胸がむしゃくしゃしてきた」のはなぜか。その理由として最も適当なものを次の中から選り、記号で答えなさい。

- ア 学級委員選挙の話に夢中になり、ゲームを途中でリセットしなければならなかったから。
イ 学級委員にはなりたくないが、自分のランク付けからすると今回で当選したい気持ちもあるから。
ウ クラスの人気者になれるから学級委員選挙に勝ちたいが、どう行動したらいいかわからないから。
エ 学級委員選挙について悩んでいるのはクラスで自分だけである気がついたから。



Blank box for answer to question 6.

解答 問一 a 立候補 b 認(める) c 裏返(り)
問二 d 挙(げて)
問三 e 意外 f 微妙
問四 ウ
問五 ア
問六 イ
問二 ア

ねずみのむすい

月 日 () 実施

検印

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

ねずみの、娘を①まうけて、「天下に並びなき婿をとらん。」とおほけなく思ひ企て、「日天子こそ世を照らしたまふ徳②めでたけれ。」と思ひて、
 A の出でたまふに、
 「娘もちて候ふ。みめ③かたちならだらかに候ふ。④まゐらせん。」
 と申すに、
 「われは世間を照らす徳あれども、雲に会ひぬれば光もなくなるなり。雲を婿にとれ。」
 と⑤おほせられければ、「まことだ。」と思ひて、黒き B の見ゆるに会ひて、このよし申すに、
 「われは日の光をも隠す徳あれども、風に⑥吹き立てられぬれば、何にてもなし。風を婿にせよ。」
 と言ふ。「さも。」と思ひて、C の吹けるに向かひて、このよし申すに、
 「われは雲をも吹き、木草をも吹きなびかす徳あれども、築地に会ひぬれば力なきなり。築地を婿にせよ。」
 と言ふ。「⑦げに。」と思ひて、D にこのよしを言ふに、
 「われは風にては動かぬ徳あれども、ねずみに掬らるる時、耐へがたきなり。」
 と言ひければ、さては、ねずみは何にもすぐれたるとて、E を婿にとりけり。
 (無住道曉『沙石集』より)

〈通釈〉
 鼠が娘を ① けて、「天下に並ぶ者のない婿を取ろう。」とあつかましく思ひ立って、「太陽は世間を照らしなせる能力が素晴らしい。」と思つて、
 A がお出になつた時に、
 「娘を持つております。」③ はほどよくいびきます。④ 」。
 と申し上げると、(太陽は)
 「私は世間を照らす能力はあるけれども、雲に会つてしまうと光もなくなるのだ。雲を婿にとれ。」
 と ⑤ 、(鼠は)「本当に(そうだ)。」と思つて、黒い B が見えるのに会つて、このことを申し上げると、(雲は)
 「私は日の光をも隠す能力はあるけれども、風に ⑥ と、どうにもならない。風を婿にしな。」
 と言ふ。(鼠は)「まったく(そうだ)。」と思つて、C が吹いているのに向かつて、このことを申し上げると、(風は)
 「私は雲をも吹きとばし、木や草も吹きなびかせる能力があるけれども、土塀に会つてしまうとどうしようもないのだ。土塀を婿にしな。」
 と言ふ。(鼠は)「⑦ (そうだ)。」と思つて、D にこのことを言うよ。(土塀は)
 「私は風では動かない能力があるけれども、鼠に掬られる時はこらえがたいのだ。」
 と言つたので、それでは、鼠は何に対してもすぐれているというわけで、E を婿に取つたのだつた。



問一 傍線部①③⑦の意味を答えなさい。

① まうけ ③ かたち

⑦ げに

問四 空欄にあてはまる適当な言葉を選択し、記号で答えなさい。

A	<input type="text"/>	B	<input type="text"/>	C	<input type="text"/>
D	<input type="text"/>	E	<input type="text"/>		

ア 朝日 イ 築地 ウ 山風 エ 鼠 才 雲

問二 傍線部④⑤⑥を口語訳しなさい。

④ 「まゐらせん」
 ⑤ 「おほせられければ」
 ⑥ 「吹き立てられぬれば」

問三 傍線部②の「めでたけれ」は係り結びになっている。

(1) めでたけれの活用形を答えなさい

(2) 係助詞を探して答えなさい。

問六 『沙石集』は説話集です。次の中から説話集を選びなさい。

ア 万葉集 イ 竹取物語
 ウ 徒然草 エ 宇治拾遺物語

解答

問一 ①得る ③容姿 ⑦なるほど
 問二 ④差し上げましょう。⑤おっしゃったので
 ⑥吹き立てられてしまうよ

問三 (1)已然形 (2)こそ
 問四 A ア B オ C ウ D イ E エ
 問五 イ 問六 エ

漢字（読み）

月 日 () 実施

検 印

【一】次の傍線部の漢字の読みを書きなさい。

- ① 裁縫を習う。
- ② 短編を執筆する。
- ③ 水質汚染が進む。
- ④ 国土が荒廃する。
- ⑤ 今は至福の時間だ。
- ⑥ 少数精鋭のチームで戦う。
- ⑦ 歳出が増加する。
- ⑧ 干渉はしない。
- ⑨ 乳牛を飼う。
- ⑩ 社長に就任する。
- ⑪ 温度を恒常的に保つ。
- ⑫ 景品の粗品をもらう。
- ⑬ 若干名の合格。
- ⑭ 他国へ亡命する。
- ⑮ 裁判を傍聴する。
- ⑯ 尊大な態度をとる。
- ⑰ 惜別の情。
- ⑱ 会議で了承された。
- ⑲ 括弧の中に書き入れる。
- ⑳ 幼少のころ。

【二】次の傍線部の漢字の読みを書きなさい。

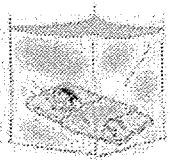
- ① 両親を拜みたおす。
- ② 言いつけに背く。
- ③ 名前を掲げる。
- ④ 電気が漏れて火事となる。

- ⑤ マントを翻す。
- ⑥ 厳かな儀式。
- ⑦ 祖父母を敬う。
- ⑧ 蓄えが底をつく。
- ⑨ 著しい進歩。
- ⑩ 時間を割く。

【三】次の熟語の読みを書きなさい。

- ① 師走
- ② 乳母
- ③ 海女
- ④ 木綿
- ⑤ 為替
- ⑥ 硫黄
- ⑦ 迷子
- ⑧ 時雨
- ⑨ 相撲
- ⑩ 草履
- ⑪ 行方
- ⑫ 心地
- ⑬ 意気地
- ⑭ 五月雨
- ⑮ 凸凹
- ⑯ 蚊帳
- ⑰ 河岸
- ⑱ 土産

- す か う え しい く



解答

- 【一】
- ① さいほう
 - ② しつぷつ
 - ③ おせん
 - ④ こうはい
 - ⑤ しふく
 - ⑥ せいえい
 - ⑦ さいしゅつ
 - ⑧ かんしよう
 - ⑨ にゅうぎゅう
 - ⑩ しゅうにん
 - ⑪ こうじよう
 - ⑫ そしな
 - ⑬ じゃっかん
 - ⑭ ぼうめい
 - ⑮ ぼうちよう
 - ⑯ そんたい
 - ⑰ せきべつ
 - ⑱ りようしよう
 - ⑳ ようしよう

- 【二】
- ① おが(み)
 - ② そむ(く)
 - ③ かか(げる)
 - ④ も(れ)
 - ⑤ ひるがえ(す)
 - ⑥ おごそ(か)
 - ⑦ うやま(う)
 - ⑧ たくわ(え)
 - ⑨ いちじる
 - ⑩ さ(しい)

- 【三】
- ① しわす
 - ② うば
 - ③ あま
 - ④ もめん
 - ⑤ かわせ
 - ⑥ いおう
 - ⑦ まいご
 - ⑧ しぐれ
 - ⑨ すもう
 - ⑩ ぞうり
 - ⑪ ゆくえ
 - ⑫ こちち
 - ⑬ いくじ
 - ⑭ さみだれ
 - ⑮ でこぼこ
 - ⑯ かや
 - ⑰ かし
 - ⑱ みやげ

漢字（書き）

月 日 () 実施

検 印

【一】次のカタカナを漢字に直しなさい。

- ① ケンチヨウ所在地。
- ② 商社にキンムする。
- ③ ザッシを読む。
- ④ 計画をケントウする。
- ⑤ カダンに種をまく。
- ⑥ シキユウ連絡をください。
- ⑦ 書類をカイランする。
- ⑧ リンジ休業。
- ⑨ みかんのシユウカク。
- ⑩ コウカイ先に立たず。
- ⑪ カクゴを決める。
- ⑫ 研究にイヨクを燃やす。
- ⑬ ナイカク総理大臣。
- ⑭ 電池をヘイレツにつなぐ。
- ⑮ ドウソウ会の名簿。
- ⑯ カンケツに話す。
- ⑰ イツソウの努力が必要。
- ⑱ 文書にシヨメイする。
- ⑲ 電球をコウカンする。
- ⑳ 映画をサツエイする。

【二】次のカタカナを漢字と送りがなに直しなさい。

- ① アザヤカな色の花。
- ② 危険物の取りアツカイ。
- ③ 一日歩いてツカレル。
- ④ ねずみをツカマエル。

- ⑤ 人に道をタブネル。
- ⑥ メズラシイ種類の鳥。
- ⑦ 音楽に耳をカタムケル。
- ⑧ 母のヤワラカイ手。
- ⑨ タノモシイ正義の味方。
- ⑩ 危険がセマル。

【三】次のカタカナを漢字一文字に直しなさい。

- ① メス牛を飼う。
- ② ムスメの手を引く。
- ③ 背中とコシが痛い。
- ④ おトナリの比嘉さん。
- ⑤ 砂のツブ。
- ⑥ 火事でケムリがひどい。
- ⑦ クモリ空の天気。
- ⑧ 京都の五重のトウ。
- ⑨ キリが濃くかかる街。
- ⑩ ムラサキ色の花。
- ⑪ ヒマを持ってあます。
- ⑫ 解答ランに書き入れる。
- ⑬ 木製のツクエ。
- ⑭ 横とタテ。
- ⑮ 山のトウゲを越える。
- ⑯ 学者のタマゴ。

解答

【一】

- ① 県庁
- ② 勤務
- ③ 雑誌
- ④ 検討
- ⑤ 花壇
- ⑥ 至急
- ⑦ 回覧
- ⑧ 臨時
- ⑨ 収穫
- ⑩ 後悔
- ⑪ 覚悟
- ⑫ 意欲
- ⑬ 内閣
- ⑭ 並列
- ⑮ 同窓
- ⑯ 簡潔
- ⑰ 一層
- ⑱ 署名
- ⑳ 交換
- ㉑ 撮影

【二】

- ① 鮮やか
- ② 扱い
- ③ 疲れる
- ④ 捕まえる
- ⑤ 尋ねる
- ⑥ 珍しい
- ⑦ 傾ける
- ⑧ 柔らかい
- ⑨ 頼もしい
- ⑩ 迫る

【三】

- ① 雌娘
- ② 腰隣
- ③ 粒煙
- ④ 曇霧
- ⑤ 紫霏
- ⑥ 暇欄
- ⑦ 机縦
- ⑧ 縦机
- ⑨ 崎卵
- ⑩ 卵崎



同音異義語・同訓異字

月 日 (実施)

検印

(同音異義語・同訓異字)

【一】次の傍線部のカタカナを漢字に直しなさい。

① 名画をカ^ンシヨウする。
 ② キョウソウカを高める。
 ③ 留学生とのコウカン会を開く。
 ④ 左右タイシヨウな図形を描く。
 ⑤ 夏はイシヨウな暑さだった。

① 草花をカ^ンシヨウする。
 ② 障害物キョウソウに出場する。
 ③ 留学生とのコウカン会を開く。
 ④ 左右タイシヨウな図形を描く。
 ⑤ 室内にはイシヨウがない。

【二】次の傍線部のカタカナを漢字に直しなさい。

① 東京にある日本橋は、国内諸街道のキテンだ。
 ② 休日に、プラモデルをセイサクした。
 ③ 結果よりカテイが大事である。
 ④ 大雨で水が床下にシンニユウした。

【三】次の傍線部のカタカナを漢字に直しなさい。

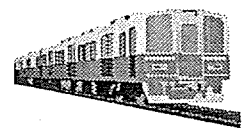
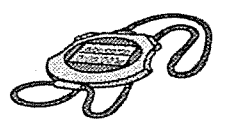
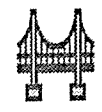
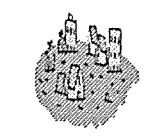
① 室内をア^タタめる。
 ② スープをア^タタめる。
 ③ 喜びを顔にア^ラワす。
 ④ 太陽が姿をア^ラワす。
 ⑤ 時間をハ^カる。
 ⑥ 距離をハ^カる。
 ⑦ カゼをナ^オす。
 ⑧ 機械をナ^オす。
 ⑨ 学力がノ^ビる。
 ⑩ モノレールが郊外までノ^ビる。
 ⑪ ハジめて大会に参加した。
 ⑫ 仕事をハ^ジめる。
 ⑬ 写真をト^ルる。
 ⑭ 資格をト^ルる。
 ⑮ 会社にツ^トめる。
 ⑯ 議長をツ^トめる。
 ⑰ 成功をオ^サめる。
 ⑱ 税をオ^サめる。
 ⑲ 善々と準備をス^スめる。
 ⑳ 生徒会長候補者としてス^スめる。

解答

- 【一】
 ① 鑑賞・観賞
 ② 競争・競走
 ③ 交歓・交換
 ④ 対称・対象
 ⑤ 異状・異常

- 【二】
 ① 起点
 ② 製作
 ③ 過程
 ④ 浸入

- 【三】
 ① 暖・温
 ② 表・現
 ③ 計・測
 ④ 治・直
 ⑤ 伸・延
 ⑥ 初・始
 ⑦ 撮・取
 ⑧ 勤・務
 ⑨ 収・納
 ⑩ 進・薦



ことわざ・慣用句・故事成語

月 日 (実施

検 印

【一】次の空欄に体の一部を表す漢字を、後の語群から選び入れて慣用句を完成させなさい。

- ① 「」を持つ…味方する
- ② 「」をひそめる…他人の行動を不快に思う
- ③ 「」がない…分別がないほど好きである
- ④ 「」が出る…出費が予算を超過する
- ⑤ 「」にはさむ…ちよつと聞きつける
- ⑥ 「」を巻く
…驚いたり感心したりして言葉が出ない
- ⑦ 「」を長くする…待ちこがれる
- ⑧ 後ろ「」を引かれる…未練が残ること
- ⑨ 「」に乗る
…だまされて相手の思うままになる
- ⑩ 「」にかける…得意がる。自慢する。

《語群》

舌	髪
首	耳
肩	眉
手	目
足	鼻

【二】次の空欄に入る動物を後から選んで入れ、ことわざを完成させなさい。

- ① 「」の一声
- ② 「」の甲より年の功
- ③ 立つ「」あとを濁さず
- ④ 窮鼠「」をかむ
- ⑤ えびで「」を釣る。



《語群》

鯛
鶴
鳥
猫
亀

【三】次のことわざと同じ意味のことわざを、左から選び記号で答えなさい。

- ① 河童の川流れ
- ② 医者の不養生
- ③ 柳に風
- ④ 螞蟷の斧
- ⑤ 口はわさわわいのもと



《語群》

ア	棘に釘
イ	雉子も泣かずば打たれまい
ウ	弘法も筆の誤り
エ	紺屋の白袴
オ	ごまめの歯ぎしり

【四】次の意味に当てはまる故事成語を後から選び、漢字で答えなさい。

- ① 特に優れたもの。
- ② 専門でない人。
- ③ 立身出世のための狭い関門。
- ④ 決死の覚悟で事にあたること。
- ⑤ 孤立無援なこと。

《語群》

登竜門	背水の陣	門外漢
四面楚歌		白眉

【五】次の故事成語とほぼ同じ意味のものを後から選び、記号で答えなさい。

- ① 良薬は口に苦し
- ② 塞翁が馬
- ③ 点滴石をうがつ
- ④ 一寸の光陰軽んずべからず
- ⑤ 馬脚を現す

《語群》

ア	禍福はあきなる繩のごとし
イ	ちりも積もれば山となる
ウ	歳月人を待たず
エ	しつぽを出す
オ	忠言耳に逆らう

解答
【一】 ① 肩 ② 目 ③ 舌 ④ 首 ⑤ 髪 ⑥ 手 ⑦ 鼻 ⑧ 鳥 ⑨ 猫 ⑩ 鯛

【二】 ① 鶴 ② 鳥 ③ 猫 ④ 亀 ⑤ 鯛

【三】 ① ウ ② エ ③ ア ④ オ ⑤ イ

【四】 ① 白眉 ② 門外漢 ③ 登竜門 ④ 背水の陣 ⑤ 四面楚歌

【五】 ① オ ② ア ③ イ ④ ウ ⑤ エ